

委員会報告

2010～2011年度

No.1

第 1 回

委員会名

指導力・若手育成委員会

委員長名

L 見津 康

開催 日時	2010年 9月 2日 木曜日 16時00分 ～17時30分					
開催 場所	キャビネット事務局会議室					
出席 者	●	河合地区ガバナー	●	大石第一副地区ガバナー	●	阿久津第二副地区ガバナー
	○	L見津 康 委員長	○	L野々 晴久 副委員長	○	L 杉山南見夫副委員長
	●	L津村 信彦 副委員長	○	L加藤 敏彦 副委員長	○	L窪田 崇人 委員
	○	L松田 啓 委員	○	L大塚 和広 委員	○	L渡邊 滋 委員
	○	L堺田 明美 委員	○	L森 亮介 委員	○	L佐竹 稲史 委員
		L 委員		L 委員		L 委員
		L 委員		L 委員		L 委員
		L 委員		L 委員		L 委員
		L 委員		L 委員		L 委員
	出席オブザーバー					
	○	L坪谷 茂 副幹事	○	L岩田 守弘 副幹事		
次 第	司会・進行 L					
	1	委員長挨拶				
	2	各委員自己紹介				
	3	審 議 別紙議題による				
	4	各副委員長の担当紹介				
	5	その他				
	6	次回開催確認				
議 題	審議経過事項の概要					
	1	委員長より、今期当委員会における諮問事項についての説明				
		①若手育成についての具体的方策				
		キャビネットメインアクティビティである『フォーラム＆コンサート』に以下に参加していただくか				
		②リーダーシップ研修会開催について				
		若手メンバーの率直な意見を聞く場を設ける				
		③若手委員活躍可能な環境の設営				
		5月に駒沢競技場で開催される障害者スポーツ大会の参加していただくことで奉仕活動の				
		喜びおよび大切さを実感してもらう				
		④国際的な会合へ積極的参加を促す機会の提供				
		国際大会参加を奨励していく				
次回開催日時 場所	2010年 11月 9日 火曜日 16時00分 ～18時00分					
	キャビネット事務局会議室					
				作 成 者	L加藤 敏彦	

議 題	審議経過事項の概要
議 題	3 委員会開催日程について
	L加藤副委員長より、開催日程案が提案された
	L野々副委員長より、開催月だけ決めればとの提案がなされた
	L杉山副委員長より、全てのメンバーの都合がいい条件は揃わないので、まずは開催日程をFIXしたほうが委員会運営上よいのではないかと提案がなされた。
	協議の結果、まずは次回開催日程が11月9日(火) 16:00～キャビネット会議室と決定した
	4 各副委員長の担当について
	委員長より、当委員会は各副委員長が担当を持つことによって、限られた時間の中での有効的な委員会活動を実践していきたいとの説明があり、以下のような役割分担が発表された
	L野々副委員長
	委員会全体の運営進行
	L加藤副委員長
	議事録作成、議案立案、難病対策支援フォーラム＆コンサート担当
	L杉山副委員長
	リーダーシップセミナー開催に関する企画立案ならびに実施を担当
	L津村副委員長
	東京都障害者スポーツ大会における若手メンバー参加を喚起するための企画立案を担当
	上記発表のあと、各副委員長より自身が担当する内容についての説明がなされた
	5 委員長より、各委員に対して、当委員会を通じて何を訴えていきたいか？また、所属クラブの活動および現状について質問がなされた
	L佐竹委員、ライオンズは何をやっているのか不明な点が多いので若手メンバーに説明できるように解明していきたい
	L森委員、所属クラブに外国人のメーキャップがあり、外国のライオンズと日本のライオンズの活動の違いなどが分かり有意義であったのもっと外国のクラブとの交流を深めるべきである
	L堺田委員、所属クラブはサラリーマンが多く、限られた時間の中でライオンズ活動を行っているまた、ライオン誌、必携を利用して新人メンバーにはライオンズを知ってもらう努力をしている
	L松田委員、所属クラブはUNIVERSITYクラブという特異性がある関係で、地域性がなく活動も他クラブとは異なった面が多いので、逆にそうした特異性を生かした活動は出来ないかと考えている
	L渡邊委員、未だ漠然としか判っていない部分がある。以前はYEに所属していたが今回は、自身の勉強のつもりで頑張りたい
	L大塚委員、ライオンズは言葉が分かりづらいことが多く、新人向けに講習会などを開催してもらいたい
	L窪田委員、若手が活性化するためにライオンズが何をしたいのか？何を目標しているのかを明確にする必要があると思う